

平成27年度入学式



4月9日、新入生201名を迎え、本校入学式を挙行了しました。新入生を代表して、船方心愛さんが「笠田高校の一員として3年間しっかり頑張ります。」と誓いの言葉を述べました。

対面式／クラブ紹介



4月10日、午前に対面式が行われ、クラス別に整列し、「上級生の皆さんよろしくお願ひします。」と元氣よく挨拶しました。午後にクラブ紹介が行われました。体育系・文化系クラブのキャプテン等から、新入生へのクラブ紹介がありました。

27年度各教科から生徒への約束手形

本校では毎年生徒による授業評価をもとに、生徒に対しての約束手形（授業の進め方など各教科から生徒への約束事）を出しています。

《国語》

- ・漢字テストを週1回実施します。
- ・定期的なノート提出と指導を行います。
- ・予習復習の習慣がつくよう、課題を与え、その都度確認、点検します。
- ・グループ学習をできるだけ取り入れるよう努力します。

《社会》

- ・授業のなかで積極的に資料集を活用する。
- ・グループ学習、調べ学習の時間をとり入れる。
- ・定期的に小テストをおこない成績に組み入れる。

《数学》

- ・1年・2年 普通科→週1回の問題演習ノートの提出
- 商業科→年6回程度の問題演習ノートの提出
- ・夏季休業中に全学年対象に進学補習を行います。

《理科》

- ・小まめに小テストを行い、基本事項の定着を行い成績にも反映させます。
- ・基礎学力を定着させるための家庭学習強化のため宿題を課します。

《英語》

- ・授業はもちろんですが家庭学習にも取り組むよう、教材を工夫します。
- ・普通科では、単語テストを週に1回行います。
- ・商業科では、全商英語検定を全員受検します。

《芸術》

- ・視聴覚教材等を利用して、多様な芸術活動を学習します。
- ・日常生活に関連したテーマを教材にして、芸術を学習します。

《家庭》

- ・板書、指示、説明を丁寧にし、ノート提出で確認します。
- ・復習テストと定期テストを連動して取り入れます。
- ・地域の食材、文化などを教材に取り入れます。

《保体》

- ・体育に関しては、生徒の自主的・自発的な行動を促しながら、実技の基礎基本を習得させ、そして、さらにその技能を高めることができるようにすると共に、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるように、授業内容・授業展開を工夫する。また、一斉指導の中にも個別指導を取り入れ、個々の生徒に常に目を配るようにする。
- ・保健に関しては、視聴覚教材なども取り入れながら、生徒が興味をもって取り組める授業展開を考え、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくよう指導していく。

《商業》

- ・検定取得のための補習時間を延べ年間300時間以上にします。
- ・全商検定3種目以上1級合格者を学年の20%以上となるよう指導します。

退職・転出された先生方（人事異動）

上垣 博美 先生	(国語)	定年退職
木村 義則 先生	(事務長)	定年退職
西岡 大修 先生	(校長)	向陽高校へ
林 真佐 先生	(国語)	粉河高校へ
久保 充子 先生	(英語)	県教委へ
清水 雄介 先生	(商業)	和歌山東高校へ
南原 勇祐 先生	(保体)	県教委へ
亀岡 靖典 先生	(英語)	那賀高校へ
出口 綾 先生	(英語)	退職
吉盛 洋子 先生	(支援員)	紀北農芸高校へ

転入された先生方

鈴木 晴久 先生	(校長)	県立博物館より
井上 勇治 先生	(事務長)	伊都高校より
大上 友子 先生	(国語)	紀北農芸高校より
大戸 花香 先生	(国語)	新規採用
山崎 高司 先生	(数学)	和歌山高校より
甲本 乃之 先生	(商業)	新翔高校より
川上 真喜 先生	(英語)	橋本高校より
熱川 阿由美 先生	(国語)	粉河高校より
山本 知佳 先生	(英語)	伊都高校より
濱田 昌佳 先生	(英語)	新規採用
桐谷 衣里子 先生	(保体)	和歌山北高校より

5月の学校行事

1日(金) 大学訪問(1年生普通科)
7日(木) 新体力テスト
11日(月) 1学期中間考査発表
15日(金) PTA総会 進路講演会
18日(月)～21日(木) 1学期中間考査
27日(水) 生徒総会